

完了後の評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）		事業実施期間	平成20年度～平成24年度（5年間）																
事業実施地区名 （都道府県名）	いしかりそらち 石狩空知森林計画区 （北海道）		事業実施主体	北海道森林管理局 そらち 空知森林管理署																
完了後経過年数	5年		管 理 主 体	空知森林管理署																
事業の概要・目的	<p>本事業は、北海道の中央部よりやや西寄りに位置し、空知総合振興局管内に属する6市5町に所在する国有林約166千haを対象としている。</p> <p>人工林面積は約27%にあたる約46千haで、そのうち間伐の対象となる林分が約8割近くとなっている。今後は主伐対象となる林分も増え、併せて更新面積の増加が見込まれることから、森林整備の重要性が高くなっている。</p> <p>本地域は、夕張岳、芦別岳を主峰として、空知川、幾春別川、夕張川等の集水域となっている山地で、桂沢湖、シューパロ湖をはじめ、多くの飲料用、農業用水等の貯水施設があることから、上流部にある国有林は、その水源地として水源涵養の役割を果たすことが期待されている。</p> <p>また、森林や湖沼など自然美に富んだ景勝地が多く、富良野芦別道立自然公園に指定されていること等から、登山やスキー、森林散策などのレクリエーションの場として多くの人々に利用されている。</p> <p>本地域の産業としては、水稻をはじめとする農業が地域の基幹産業となっており、これらの繁栄に繋がる適切な森林の管理経営が求められている。</p> <p>本事業では、これらの地域の期待に応えるとともに、地球温暖化防止等森林の有する多面的機能の発揮のために必要な、植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施したものである。</p> <p>・主な事業内容：</p> <table border="0"> <tr> <td>森林整備</td> <td>更新</td> <td>面積</td> <td>36 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保育</td> <td>面積</td> <td>12,876 ha</td> </tr> <tr> <td>路網整備</td> <td>開設</td> <td>延長</td> <td>28.1 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td>改良</td> <td>延長</td> <td>0.7 km</td> </tr> </table> <p>・総事業費 4,080,752 千円（税抜き 3,886,431 千円）</p>				森林整備	更新	面積	36 ha		保育	面積	12,876 ha	路網整備	開設	延長	28.1 km		改良	延長	0.7 km
森林整備	更新	面積	36 ha																	
	保育	面積	12,876 ha																	
路網整備	開設	延長	28.1 km																	
	改良	延長	0.7 km																	
① 費用便益分析の算定基礎となった要因の変化	<p>平成30年度時点における費用便益分析の結果は以下のとおりである。</p> <p>なお、事前評価で算出した総便益又は総費用と、完了後の評価で算出した総便益又は総費用との差異については、切捨間伐から搬出間伐に移行したことによる大幅な事業量の増加や人件費単価の上昇及び林野庁における統一的な算定方法の変更によるものである。</p> <p>総 便 益（B） 60,125,260 千円（平成19年度の評価時点： 8,487,438 千円※） 総 費 用（C） 12,177,834 千円（平成19年度の評価時点： 847,919 千円※） 分析結果（B/C） 4.94 （平成19年度の評価時点： 10.01 ※）</p> <p>※平成19年度評価時点における数値については、消費税を含んだ数値である。</p>																			
② 事業効果の発現状況	<p>・更新・保育によつての森林が整備されたことにより、水源涵養や山地保全、炭素の固定による地球温暖化防止等、森林の有する公益的機能の維持増進が図られた。</p> <p>・開設及び改良によつて林道が整備されたことにより、木材の搬出距離・経費の縮減及び木材搬出用トラックの通行量の増加に対応した路網整備を行ったことで効率的な木材生産が図られた。</p> <p>・林業事業者に対する計画的な事業の発注等を通じ、雇用の場を提供して、地域の社会経済に貢献した。</p>																			

<p>③ 事業により整備された施設の管理状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・整備された森林の林況は、継続して適切に管理されており、良好である。 ・整備された林道は、良好に維持・管理されている。
<p>④ 事業実施による環境の変化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・森林整備事業の実施により、水源涵養や山地保全などに応じた森林が形成され、それぞれの役割が果たされている。 ・周囲の森林と調和した適切な森林施業は自然景観の保持に役立ち、森林資源の充実のほかレクリエーション・保健休養等の保健文化機能を充実させている。
<p>⑤ 社会経済情勢の変化</p>	<p>本地域の経済情勢は、大きく変動している部分は見られないが、地域特性を生かし、水稲、そばなどの畑作物、花き、畜産といった農業が展開されている。</p> <p>本地域における人口は、年々減少傾向にあり、そのうち林業就業者数も、平成17年度の342人から平成27年度には274人に減少しており、北海道内の傾向として他産業に比べ60歳以上の高齢者の割合が高く、今後増加する森林整備を担う人材が確保されているとは言い難い。</p> <p>こうした状況の中、効率的で生産性の高い高性能林業機械を含む機械作業システムの導入が促進されており、さらには森林施業に資する林業専用道及び森林作業道の連結によって効果的な森林施業を推進する必要がある。</p>
<p>⑥ 今後の課題等</p>	<p>森林の有する多面的機能を高度に発揮させるため、事業計画に基づいて着実に事業を実施することが必要である。</p> <p>さらに、丈夫で簡易な路網整備に取り組むとともに、伐採と造林の一貫作業や植付効率の向上等の効果が期待されるコンテナ苗の導入を図り、低コストで効率的な作業システムの確立のほか、有用広葉樹の天然更新木を活用した針広混交林への誘導等多様な森林整備を行うことが重要であると考えている。</p> <p>なお、今般の事業実施に関する事業対象区域の地元意見は以下のとおりとなっている。</p> <p>(北海道)</p> <p>森林整備事業及び路網整備事業の実施により、森林の有する多面的機能の維持増進が図られたと認識している。今後とも道との一層の連携のもと、森林整備を推進していただきたい。</p> <p>(赤平市)</p> <p>森林整備事業により、森林の有する多面的機能の維持・促進が図られたものと評価する。</p> <p>また、本事業の着実な推進は、木材価格の低迷や後継者不足等の問題に対して効果が見込まれるため、今後の同事業の継続を期待する。</p> <p>森林整備事業の実施により、水源涵養機能など森林の持つ多面的機能の発揮を期待している。</p> <p>今後も森林の持つ多面的機能が持続的に発揮できるよう事業の継続を要望する。</p> <p>(芦別市)</p> <p>当市の森林面積のうち、91%を占める国有林において適切な森林整備事業が実施されましたことは十分に評価できるものと考えます。</p> <p>当市の国有林は奥地にあることから、近年発生している異常気象の大雨等による森林被害によって、下流域への悪影響が生じないよう今後も継続して適切な森林整備を実施していただき、森林の持つ公益的機能が最大限発揮されることを期待いたします。</p> <p>当市の国有林には、国内希少野生動植物種に指定されている固有種の「キリギシソウ」をはじめとする希少植物が自生する「<small>まりぎしやま</small> 嵯山」があります。</p> <p>過去の希少植物の大量窃盗により入山規制等の保護活動を行い、徐々に植生が回復しつつあります。回復度の植生調査や自然環境保護の大切さを認識してもらうモニター登山会を実施していますが、国有林内の林道の損壊等によりその保護活動が出来ないことが考えられることから、「嵯山」周辺の森林における路網整備を含む森林整備の重点的な実施を要望いたします。</p>

くりやま
(栗山町)

森林整備事業により、森林の有する多面的機能の維持・促進が図られたものと評価する。

また、本事業の着実な推進は、木材価格の低迷や後継者不足等の問題に対して効果が見込まれるため、今後の同事業の継続を期待する。

いわみざわ
(岩見沢市)

森林環境保全整備事業により、森林の有する多面的機能の維持・促進が図られたものと評価します。

また、本事業の着実な推進は、木材価格の低迷や後継者不足等の問題に対して効果が見込まれることから、今後とも同事業の継続を期待します。

さらに国有林は水源涵養機能などを有していることから、引き続き機能の継続が図られるよう適切な森林整備をこれまでに増して、一層の整備推進を要望いたします。

つきがた
(月形町)

地球温暖化防止を目的とした森林整備が適切に実施され、森林の持つ多面的機能が発揮されたと評価できます。

その他、月形スギ保護林について、これまで「植物群落保護林（現在、希少個体群保護林）」として大切に管理されてきましたが、平成30年に月形権戸博物館（旧権戸集治監）が北海道遺産に登録されたことに伴い、スギ林についても、これまで以上に注目を浴びることとなり、町としてもスギ林周辺景観整備を行う予定であります。

今後においては、将来に渡りこのスギ林を維持していくために必要となる施業（間伐等）を要望するとともに、間伐材については、町の観光・文化資源として町で活用できるよう特段の配慮を要望します。

ながいぬま
(長沼町)

森林整備事業により、森林の有する多面的機能の維持・促進が図られたものと評価する。また、近年の異常気象等により、国土保全の役割を担う防風林の森林被害も発生してきており、機能の発揮のための継続した森林整備の実態継続を要望する。

なんぼろ
(南幌町)

近年の異常気象等により、国土保全の役割を担う防風林の森林被害も発生してきており、機能の発揮のための継続した森林整備の実態継続を要望する。

びばい
(美唄市)

国有林は市の水源地の上流部にあり、森林整備事業が実施されたことにより森林の持つ多面的機能の発揮と、良好な森林の形成がなされたことは高く評価します。

今後も適切な森林整備の実施と、民有林事業者の手本となるような森林管理をお願いします。また、耕地防風保安林整備事業につきましても近年の異常気象等により防風林の森林被害も発生してきており機能発揮のための継続した森林整備の実施を要望します。

ゆうばり
(夕張市)

森林整備事業により、森林の有する多面的機能の維持・促進が図られたものと評価します。また、本事業の着実な推進は、木材価格の低迷や後継者不足等の問題に対して効果が見込まれるため、今後の同事業の継続を期待します。

その他、農林業被害が問題となる中、獣害防止対策（エゾシカ）に向けた施策推進や実行に係わる予算措置の検討を期待します。

みかさ
(三笠市)

市内の森林のうち国有林の占める割合が高い当市において、森林整備が着実に実施されたことは十分に評価できるものである。

また、治水・周辺市町への上水機能を有する桂沢ダムを有する本市において森林整備事業の実施により、水源涵養機能など森林の持つ多面的機能の発揮が重要となるため、今後も同事業の継続と国有林の整備を要望する。

ゆに
(由仁町)

森林整備事業により、森林の有する多面的機能の維持・促進が図られていますが、近年の異常気象等により、国土保全の役割を担う森林被害も発生していることから、機能発揮のため適切な管理を期待します。

<p>森林管理局事業評価 技術検討会の意見</p>	<p>本事業の実施により、水源涵養や山地保全等の森林の持つ公益的機能の維持増進が図られてきており、事業の効果が発揮されていると認められる。</p>
<p>評価結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性 本地域は、大半が水源かん養保安林に指定されており、また、地域の基幹産業である農業に対する水質の保全に配慮した施業実施が求められている地域である。更に、山地保全や地球温暖化防止のほか、保健文化機能の維持等に寄与する観点からも事業の必要性が認められる。 ・ 効率性 事業採択時に比べ、B/Cは低減したものの、現地の地形・地質状況に適した工種及び作業仕様での路網の開設・改良によって森林整備実施箇所へのアクセスが向上した他、森林整備においても現地の状況に応じた更新・保育作業を効率的に行うことによりコストの増加を抑えており、費用便益分析の結果からも、事業の効率性が認められる。 ・ 有効性 本事業の実施により、森林の有する多面的機能が発揮され、引き続きその効果が発現されるものと見込まれる。 また、これらの直接的な効果のほか、地域の基幹産業である農業に対しても、山地保全や水質浄化等の機能の向上を通じてその振興に寄与しており、事業の有効性が認められる。

便 益 集 計 表
(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：北海道

施行箇所：石狩空知森林計画区(空知森林管理署)

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	19,812,077	
	流域貯水便益	4,655,958	
	水質浄化便益	9,940,964	
山地保全便益	土砂流出防止便益	19,455,367	
環境保全便益	炭素固定便益	4,471,086	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	306,612	
	木材利用増進便益	377,066	
	木材生産確保・増進便益	1,039,819	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	66,311	
総 便 益 (B)		60,125,260	
総 費 用 (C)		12,177,834	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{60,125,260}{12,177,834}$		= 4.94

石狩空知森林計画区的位置図



凡 例	
国 有 林	
主 要 山 岳	
鉄 道	
森林計画区界	
市 町 村 界	
振 興 局 界	
森林管理署等	
森林管理署界	

